

田川郡中学校における人材育成の取組について

田川郡中学校長会

1 田川郡中学校人材育成における重点目標

田川市郡内の中学校数の減少、教職員の年齢構成を踏まえ、学校経営、校務運営、教務運営、生徒指導を含めた学校運営の中核となり得る人材の育成を行う。

2 田川郡中学校人材育成に関する基本的な考え方

- 校長のリーダーシップ及び学校経営方針に基づき校内で行うことを基本とする。
- 郡内中学校数の推移、教職員の年齢構成を踏まえ、郡単位でも計画的に育成する。

3 人材育成推進組織

(1) 田川郡校長会人材育成推進委員会 (H25年度 郡中学校長会内に設置)

<組織>

- 郡中学校長会長・副会長、郡中学校教育研究会長、人材育成担当校長

<内容>

- 人材育成の企画・立案
- 郡中学校教育研究会の運営方針の検討等
- 関係機関（郡地教連、筑豊教育事務所、郡教育研究所、郡教科等研等）との連携

(2) 田川郡中学校教育研究会 (田川郡の公立中学校の教職員 (希望者))

<内容>

- 管理職育成 (校長会担当)、ミドルリーダー育成、若年スキルアップ (教頭会担当)

(3) 田川郡中学校教科等研究会 (田川郡の公立中学校の全教員 (教科、領域等別))

<内容>

- 授業研究会、実践交流会等

(4) 田川郡教育研究所 (田川郡の公立中学校の全教員 (教科、領域等別))

<内容>

- 研修員 (郡内教諭2名) 研修会・・・授業実践を通じた論文作成 (校長会推薦)
- 研究員 (郡内教諭等12名) 研修・・・授業実践を通じた紀要作成 (教科等研)

4 田川郡中学校人材育成指標

(年齢と職位に基づいた職能成長の段階と期待される姿)

職位 年齢	講師	教諭・養護教諭	主幹・指導教諭	教頭	校長
50	B	D	D	F E	F
40		C	C		
30	A	B			
22		A			
F	学校経営充実期	教育者としての高い識見や教育理念を有し、学校の経営ビジョンを構築する構想力、学校の教育目標実現に向けた運営力、人材育成を図る指導力、学校の各種活動を効果的に進める調整力をリーダーシップとともに発揮する。			
E	学校経営習得期	学校教育目標の実現に積極的に取り組み、活力ある学校づくりを進めるとともに、教職員の資質・能力の向上を図る指導力、行政機関との調整力、危機管理やマネジメントに関する幅広い資質・能力を高める。			
D	学校運営充実期	学校運営のリーダーとしての役割と責任を果たすとともに、各主任・主事への指導・助言、連絡調整などを行い、他の教職員の能力開発を支援しながら、模範となるレベルまで職務遂行能力を高める。			
C	学校運営活用期	教務主任、生徒指導主事、進路指導主事、学年主任、研修担当者など、学校運営の中核となる業務を担当・推進し、学校教育目標の実現に向けた具体的な取組を提案・実践する。			
B	学校運営習得期	学習指導、生徒理解、生徒指導、学級経営、担当分掌など、自らの実践を振り返りながら、学校教育活動の中核として、学校全体を見渡し、率先垂範する。職務遂行能力の向上に向けて積極的に取り組む。			
A	基礎能力開発期	学習指導を中心に、生徒理解、生徒指導、学級経営など、教育活動に関する基礎的・基本的な職務遂行能力を身に付ける。また、教員としての使命感を強く自覚し、社会人としての常識を徹底的に身に付ける。			
記号	職能成長の段階	職能成長の段階に応じた期待される姿			

5 人材育成のイメージ

